

1. 活動目的と主な事業内容

社会のさまざまな分野で活躍するイノベーション博士の育成を、大学間の連携及び産業界や官公庁・自治体との協働により実現するため企業・大学・公的機関の連携からなる「スーパー連携大学院コンソーシアム」を設立し、以下の事業を実施しております。

- ① スーパー連携大学院プログラムによるイノベーション博士の育成
- ② 産学官連携共同研究の企画・推進
- ③ 社会人ドクターの受け入れ、会員団体職員の教育等の社会人教育事業
- ④ 海外研修、海外インターンシップ等の国際連携事業
- ⑤ フォーラムの開催、会員への定期的な情報配信等の広報活動
- ⑥ その他、目的を達成するために必要な事業

2. 実施内容

■ イノベーション博士の育成について

スーパー連携大学院プログラムでは、各大学において実施する専門科目に加えて、現役社長の講話、国際科学技術コミュニケーション論等の実践的な集合教育を実施し、博士後期課程では企業との共同研究や海外研修・インターンシップで実践的な能力を養成します。

・プログラム受講生の状況

第1期入学：5名 ⇒ 第2期入学：7名 ⇒ 第3期入学：15名

*平成25年度：23名在籍（D1：2名、M2：7名、M1：14名）

会員企業には、このようなイノベーション博士人材の採用を支援しています。

■ 共同研究の実施及び社会人ドクターの受け入れについて

正会員大学の134名の研究教員がスーパー連携大学院プログラム協力教員（研究室）として登録し、会員企業からの共同研究の依頼や、社会人ドクターの受け入れ・技術相談等に積極的に対応しています。

■ 広報活動について

会員企業には、定期的にデジタル広報誌：web Agora を配信し、スーパー連携大学院の最新情報をご案内しています。また、毎年東京にて開催するスーパー連携大学院フォーラムに加えて、平成25年度より連携拠点（室蘭・北見・秋田・富山・多摩・大分）において開催している産学官連携地域コアフォーラムに関する情報もニュースレター等でご案内いたします。

3. 会員種別とサービス内容について

サービス内容	正会員	賛助会員
・採用支援（イノベーション博士の紹介）	○	△
・共同研究の実施	○	×
・技術相談への対応	○	△
・社会人ドクターの受け入れ、教育コンテンツの視聴	○	×
・デジタル広報誌、ニュースレターの配信	○	○
・運営への関与（各作業委員会への参加）	○	×

（△：正会員優先）

4. 年会費

- ・正会員（大学） 2,000,000 円
- ・正会員（大学以外の法人・団体等 A） 500,000 円
- ・正会員（大学以外の法人・団体等 B） 300,000 円
- ・正会員（大学以外の法人・団体等 C） 100,000 円
- ・賛助会員（大学以外の法人・団体等および個人） 一口 10,000 円

【組織概要】

- ・会長 梶谷 誠（国立大学法人電気通信大学 学長顧問）
- ・事務局 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1 電気通信大学本館 5F

スーパー連携大学院コーディネーター室内

<http://www.super-daigakuin.jp/> TEL: 042-443-5939 Fax: 042-443-5940

5. スーパー連携大学院コンソーシアム参加機関一覧（平成25年8月1日現在）

■ 正会員 6大学、10企業、1機関

室蘭工業大学、北見工業大学、電気通信大学、富山大学、大分大学、秋田県立大学（株）アーネット、（株）キャナリーリサーチ、（株）コラボ産学官、清水建設（株）、JNC（株）、3D AUTO PROTECH（株）、TIS（株）、（公財）鉄道技術総合研究所、日本精工（株）、日本電信電話（株）、野村證券（株）

■ 賛助会員 9大学、12企業、2機関

弘前大学、信州大学、長岡技術科学大学、三重大学、熊本大学、崇城大学、中央大学、福岡工業大学、立命館アジア太平洋大学、秋田精工（株）、AMEC（株）、SMK（株）、（株）エリジオン、クレースインターナショナル（株）、小林工業（株）、三愛電子工業（株）、（株）三栄機械、ダイセン・メンブレン・システムズ（株）、（株）デンソー、トヨタ自動車（株）、（財）日本自動車研究所、（株）フジヤマカンパニー、秋田県産業技術センター、他個人会員6名

■ 特別協賛会員及び連携・協力機関 9機関